

技術仕様



ワイヤカット放電加工機を使用した製品事例

試作のご要望などございましたら、お気軽にご連絡ください。



Ball bearing
ボールベアリング・アウトレースの切断例
直径56mm・高さ40mm
高硬度品の精密切断も可能で、焼き入れ状態の検査や半割り部品の製作も可能です。

Metal plate
薄板の小物加工例 厚さ1.2mm・12枚重ね
多数枚重ね加工もできますので、小物部品の試作にもお使い頂けます。
鉄鋼、銅、アルミ、ステンレスなど金属なら全て材質は問いません。

Cast iron
鋳鉄品の切断例 幅72mm・高さ130mm
鋳造品質や焼き入れ深さの切断検査にもお使いいただけます。

Q & A

Q1：この機械の主な用途は何でしょうか？

A： 幅広く使って頂けますが、今までご購入頂いたお客様は主に金型加工、アルミ加工、超硬材の切断などに使われています。

Q2：どんな素材を加工できるのでしょうか？

A： 電気を通す素材であれば何でも加工が可能です。
しかし、熱により溶ける素材や変形する素材には対応できません。
素材をお持ち頂ければテストをさせて頂きます。
カットする材料によっては、加工液・消耗品の汚れ、摩耗がひどくなる場合もございます。
その際、スラッジクリーナーなどとあわせてお使いください。

Q3：実際の加工現場ではどのような加工に使っていますか？

A： 様々な用途でお使い頂いておりますが、強みを発揮するものとしては、溶接やロウ付けした材料切断、金属3Dプリンターの切り離し、超硬や難削材加工にお使い頂いております。

Q4：消耗部品等のコスト面はどうでしょうか？

A： このワイヤ放電加工機に関わる消耗部品は国内メーカー部品と比較して、非常に安価なコストで販売しております。
概算約40円/h（電気代金別、加工条件及び加工素材によって異なります）。

Q5：精度と粗さはどのくらいですか

A： 最高加工精度 ±0.015mm
最高表面粗さ Ra≤2.5 μm

Q6：加工速度はどのくらいですか？

A： 加工速度最大 スチール系材料 130mm/min
（加工断面積） アルミ・銅系材料 230mm/min
※ 加工速度は、材料・条件により異なります

Q7：STGワイヤカット放電加工機と、一般的なワイヤカット放電加工機の違いは何ですか？

A： STGワイヤカット放電加工機は背の高いものを加工でき、最大600mm程度まで対応可能です。構造が簡単でメンテナンスが容易です。
本体価格が安く（一般的なワイヤカットの5分の1程度）、必要な加工精度を充分確保しつつ消耗品を削減して、運転経費の大幅な低減を可能にしています。

販売元

株式会社スピーディーターゲットグループ

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-6-7 Tel：052-930-3501 Fax：052-930-3502

Speedy Target Group Limited

1-6-7 Aoi Higashi-ku Nagoya-shi 461-0004 JAPAN Tel：052-930-3501 Fax：052-930-3502

<http://www.stgjapan.jp>

SPEEDY TARGET GROUP

ワイヤカット放電加工コンターマシン

5面カバー & 4面アクリルカバーモデル

High Precision Wire-Cut Electric Discharge Machine

STG